

【自治体の皆さまにお勧めの講座はこちら】



レポート利用
される自治体も
多いんです

ワークも
いっぱい!

- 1. 文章系 →
 - ・ 伝わる文章の書き方
 - ・ ビジネス文書講座
 - ・ Eメール講座
- 2. コミュ系 →
 - ・ コミュカアップ
 - ・ 雑談カアップ
 - ・ 報連相
- 3. メディア系
 - ・ メディア対応
 - ・ 記事化につながるプレスリリース
 - ・ よりよい市民広報の仕方

〇月〇日 日道 梅本

◎一番人気は文章系

「伝わる文章の書き方」…論理的で読みやすい文章を効率的に書くコツを伝授します。苦手な作文があっという間に得意技に変わります。講師は記者歴36年のベテランです。

「ビジネス文書講座」…業務報告書や企画書などビジネス向けに特化した文章講座です。他者の仕事まで円滑にする「できるビジネスパーソン」の文章を実現します。

「Eメール講座」…今さら聞けないEメールの常識から失礼にならない文面、最新AIの活用方法まで、現代のビジネスパーソンに必須の知識をお伝えします。

各講座には新人研修に最適な「新聞の読み方」を無料で付けられます。社会人に必須の情報収集力、社会常識の育成に役立ちます。

◎コミュ系は幅広い世代に好評

「コミュカアップ」…コミュカは性格ではなく技術一を掲げ、人間関係の向上に役立つコツをお伝えします。新社会人はもちろん、窓口職や営業職のベテランにも対応する効果的なプログラムです。管理職や経営者の方が受講されることも多く、「社内の風通しが良くなった」との声をいただいております。

「雑談カアップ」…雑談力は練習で身に付きます。「取引先との話が弾まない」「何を話していいのかわからない」一。そんな悩みをお持ちの方に最適です。雑談の切り出し方やお勧めの雑談ネタも伝授します。2人1組でテーマに沿って3分間会話をする実践的なワークも盛り込んでいます。

「報連相」…新社会人や2～3年目の若手向け研修に最適です。仕事を円滑に進めるために不可欠な「報告」「連絡」「相談」のコツをお伝えします。「相手が聞きたいことは何かを考える」「まず結果から伝える」といったコツを学んで、社内連携の効率化を図りましょう。

◎メディア系は広報担当の方に最適

「メディア対応」…フェイクニュースが横行するネットとの付き合い方や危機管理、著作権、不祥事に伴う緊急会見への備え、情報流出の防止がテーマです。

「記事化につながるプレスリリース」…記者目線で「その気にさせるリリース」のコツを解説します。効果的なリリース先や時間帯・時期、文面、構成に加え、記者との日常的な付き合い方も分かります。

「よりよい市民広報の仕方」…HPやSNS、広報紙等の魅力アップにつなげます。自治体の中には毎年実施されるケースもあります。

ビズトレには他にも、特派員経験者や経済部記者が講師を務める「時事問題解説」があります

【伝わる文章の書き方】

作文が苦手なのはなぜ？

スポーツ (野球、テニス等) → コーチが技術指導

数学、英語、ピアノ等 → 教科書や先生が師匠

作文 ≠ 誰も教えてくれない

Copyright © The Chunichi Shimbun, All Rights Reserved

伝わる構成とは

「逆三角形」が鍵

結論 (リード)

2番目に大事なこと

3番目に大事なこと

4番目に大事なこと

5番目

なくても通じることは書かない

蛇足はかえって読みにくくなる

重要な順に、重要なことだけ

Copyright © The Chunichi Shimbun, All Rights Reserved

主語は省略できる

私は散歩するのが好きだ。私がお気に入りの道では、いつも色とりどりの花が咲いている。私は通るたびに花の写真を撮る。私は撮った写真を部屋の壁に飾っている。

↓

主語がそろっていると省略可能

散歩するのが好きだ。お気に入りの道では、いつも色とりどりの花が咲いている。通るたびに花の写真を撮る。撮った写真は部屋の壁に飾っている。

※くだい文章は読みづらい

Copyright © The Chunichi Shimbun, All Rights Reserved

あらゆる文書業務に応用できる「記者ならではの文章術」を紹介します。受講された方々からは「目からうるこの内容だった」「苦手な作文が楽しい趣味に変わった」「子どもの頃に受けておきたかった」といった声をいただいております。

【ビジネス文書講座】

できるビジネスパーソンの特徴

仕事が早い

コミュカ (織田信長) 情報力 (豊臣秀吉) 独創力 (徳川家康)

自分の仕事が早いのは当然 = 普通のビジネスパーソン

↓ 真に「できる人」は…

相手(取引先、上司、同僚)の仕事まで早くする

|| 鍵は…

即座に伝わる文章や会話

Copyright © The Chunichi Shimbun, All Rights Reserved

部下をどう指導する？

分かりにくい報告書を出してきた

BAD 「さっぱり分からん書き直せ！」

good! 「結論から書いてみよう」「逆三角形を意識してみよう」

話がまわりくどくて言いたいことが不明

BAD 「もっと分かりやすく話せ」

good! 「ひと言で言うとうなる？」「一番言いたいことをまず話してみよう」

Copyright © The Chunichi Shimbun, All Rights Reserved

社内向けの書式 一般文書

文書番号(管理に必要) 第〇号

発信日 2024年〇月〇日

販売部長 宛先(敬称は正しく使う)

〇〇〇〇様

発信者 販売〇課 中日太郎

タイトル 〇〇の件

(本文)

挨拶不要、結論(概略)を説明。ただし「ですます調」で最低限の礼儀を守る

記

1.日時

2.期間

3.納期

…

詳細を箇条書き(だ、である調)

文書の終了を明示 以上

Copyright © The Chunichi Shimbun, All Rights Reserved

「書類の書き直しを命じられることが多い」「部下をどう指導すれば良いのか分からない」—。そんな悩みを一気に解決します。ビジネス文書の「型」を知り、記者の文章術を応用することで、できるビジネスパーソンを目指しましょう。

【Eメール講座】

2. 冒頭はあなたの顔

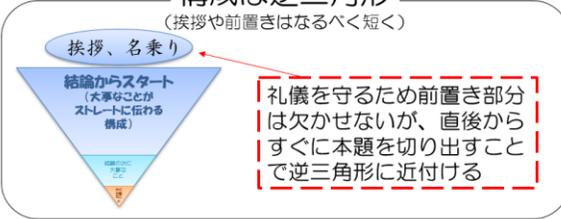
◎一般的な構成

件名	} ここの印象が悪いと メールの価値も あなたの価値も 下がる
相手先名（敬称）	
挨拶 名乗り	
用件（本題の切り出し）	
締めくくり	

Copyright © The Chunichi Shimbun, All Rights Reserved

3. 本文に記者の文章術

構成は逆三角形
(挨拶や前置きはなるべく短く)



礼儀を守るため前置き部分は欠かせないが、直後からすぐに本題を切り出すことで逆三角形に近付ける

表現は簡潔に
(誤解を防ぐ)

- 前置きや枕詞は省く
- 回りくどい言い方はNG
- あいまいな言い方もダメ（「なるべく早く」→●日までに）

Copyright © The Chunichi Shimbun, All Rights Reserved

5. AIを活用する際の注意点

AIを使ったことがある

私的に利用 仕事で使用 学業で活用

これはOK? NG?

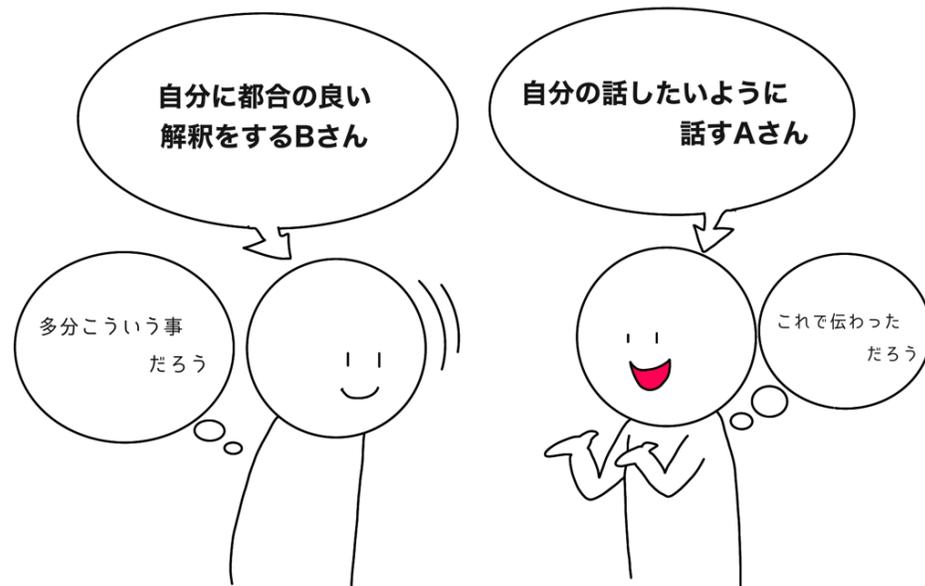
- ×** そのままコピーして提出した
某大学で実際に学生から丸々コピーのレポートがあった
- △** 少し手直しして使った
受け取る側に違和感が伝わる可能性あり
- 参考にしただけ（文面はオリジナル）
特に問題なし

Copyright © The Chunichi Shimbun, All Rights Reserved

メールの正しいマナーって何だろう？ そんな疑問に答える講座です。今さら聞けない基礎から、言いたいことがズバッと伝わる簡潔なメールの書き方、話題の生成AIを活用する際の注意点を具体的にお伝えします。

【コミュカアップ】

お互いが「自分のモノサシ」で意思疎通を図っている



NG行為（話題の乗っ取り）

相手の話を自分の話にしてしまう

この前、先輩からこんな事言われて、
ちょっとモヤッとしたんだよね…



あ！分かる！私もこの前
あの先輩からこんな事言われてさ

あ、聞いて！私も取引先で
モヤッとした事あってさ

そうそう！モヤモヤといえば
私の友達の話なんだけど

コミュカは性格ではなく技術です。窓口係や渉外担当として外部と接する際はもちろん、上司や同僚とやりとりする時にも役立つコミュニケーション術を基礎からお伝えします。家族や友人とよりよい関係を築くことにも役立ちます。

【雑談力アップ】

「話し上手」よりも「切り出し上手」

何を話せばいいのかわからない...



雑談をするための下準備
 雑談をしやすい関係作り
 雑談のきっかけ作り
 雑談の一言目
 こんな切り出し方は？
 こんな話題は？

雑談が苦手な人の「苦手な理由」

何を話していいのかわからない	人見知りだから
面白く話せないから	アドリブがきかないから
緊張してうまく話せない	気を遣って疲れるから
会話が続かないから	相手に興味がわからない
個人的な話をしたくない	などなど

もう話題には困らない！ 「話し上手」よりも「切り出し上手」がポイントです。職場でも日常生活でも、誰とでも話が盛り上がる人になりましょう。困った時に役立つ魔法のキーワードも紹介します。あなたも明日から雑談のプロです。

【メディア対応】

予想外の写り込みにも注意

中日新聞社

社会人としての自覚が不足

背景に他人が写って
いれば肖像権の侵害

職場で撮影、背景に重要書類...



机の上無差別に置かれた赤いペンと筆子の写真に、「飲み物のせいでおなかをさぐるな」とまで書かれた文字。一月末スマートフォンで撮影した枚の写真が短支投稿サイトにアップロードされた。一見何の問題もなさそうだが、机の上に置いた書類には、企業の名前が並んで

安易に投稿 新人は

「水が、市に届いて発した。投稿したのは兵庫県姫路市の職員(仮)と。片一年目だった。市事務の調査による。職員は資産税課に配属され、残業中に自分の机の上撮影。帰宅後に投稿した。ツイッターは友人に誘われて昨年十月から始めた。安易な気持ちで投稿した。知らない人が私のツイッターを見ていたらどう思うかった」と話した。同市は今年から、新入職員に対して「勤務時間中に投稿しない」という指導を始めた。企業や学校で、インターネットの安全利用について講演しているコンサルタントは、

Copyright © The Chunichi Shimbun. All Rights Reserved

機密情報の漏えい

もし背景に新製品の生地や取引先への見積書があったら...

会見までの流れ

中日新聞社

目の付け所が分かれば的確に対応できる

記者はどこを見る？

- ・事実関係、社の姿勢

準備

- ・一連の流れ (対策本部の設置→資料作成 →司会者の選定→会見者の選定)

会見時

- ・過去の教訓を忘れずに
- ・記者会見の心得10カ条

会見後

- ・終了時と翌日以降

Copyright © The Chunichi Shimbun. All Rights Reserved

記事から逆算して材料を提供

中日新聞社

【5W2Hをそろえる】

- ⊕ When : いつ(開始日時や実施期間)
- ⊕ Where : どこで(場所や対象地域)
- ⊕ Who : 誰が(どの企業、法人、個人が)
- ⊕ What : 何を(取り組みの内容)
- ⊕ Why : なぜ(背景、目的、解決すべき課題)
- ⊕ How : どのように(特徴や具体策)

+

- ⊕ How much : 金額、規模(企業広報は必須)

とりあえず原稿を作る材料が得られれば記者は引き下がる

Copyright © The Chunichi Shimbun. All Rights Reserved

SNS全盛の時代だけに、公式か個人のアカウントかを問わず、情報流出や炎上を防ぐ研修の重要性が高まっています。不祥事への対応も普段の備えが肝心です。新聞社ならではの情報量と、記者だからこそ分かる視点でリスク回避策を解説します。

【記事化につながるプレスリリース】

プレスリリースとは

「会ったことがない人への
紙1枚のプレゼン」

初対面の挨拶と同じで、知ってもらう努力が必要

目指せ！社会面化



◇ 京都市「する動物園」として栄
東山区の長楽寺。本尊である観音菩薩
の像が一日、天童屋敷の境内にカ
本尊の彫刻が、月夜と静寂のうちに
十年以上にわたって約3000人の信
の間に公開された。この公開は、本
寺の歴史を伝える貴重な機会とな
り、多くの観光客が訪れた。この
公開は、寺の歴史を伝える貴重な
機会となり、多くの観光客が訪れた。
◇ 寺の由来 歴史ファンを惹
きつける魅力
◇ 開帳の瞬間を取材 事前
に手配し絵になる↓民放
テレビの取材も来る
◇ 住職のコメント 取材場面
を事前に設定し住職に根
回ししておく

さらに…

昼のNHK地方ニュースに
つながる可能性も

うまく転べば全国ニュース
鍵は「絵になる場面」

(テレビ取材は絵が全て。良い絵が撮
れるなら、遠方からでも駆けつける)

求められるのは

- ① 撮影スポット情報の提供
- ② 広報でも良い写真を撮ってHPで世界へ発信

補足 = 写真の質を上げる

基本は構え（脇を締め、左手は下、右手は上）

工夫次第でプロにも負けない

コツは…

とにかく撮りまくる

(上達の近道。ベストショットの確率も高まる)

上手な作品に学ぶ

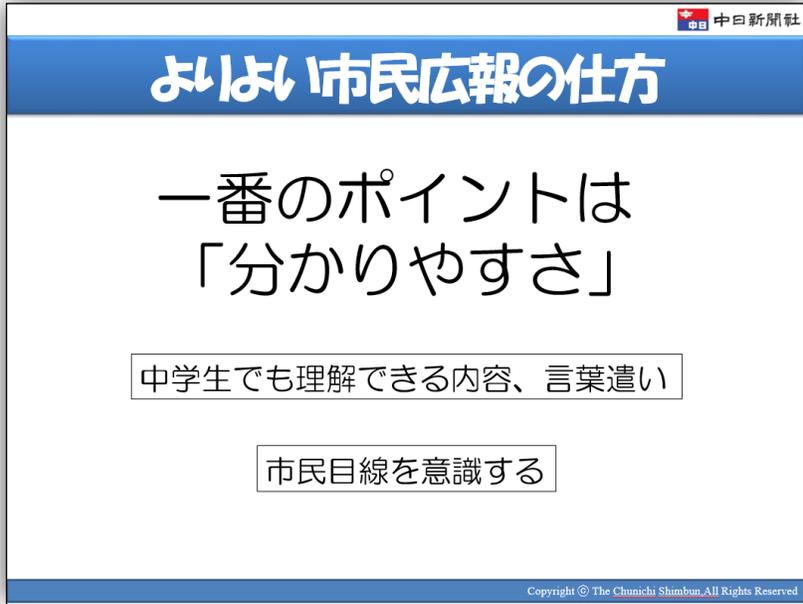
(新聞には手本がいっぱい)

優れた絵画や映画を数多く観る

(写真の構図決めは絵を描くのに近い)

こういった報道発表文（プレスリリース）が記者の目を引くのか、記者心理も交えて解説します。効果的なリリース先や時期、時間帯にも触れます。過去のリリースをご提供いただき、具体的な改善方法を提案させていただくことも可能です。

【よりよい市民広報の仕方】



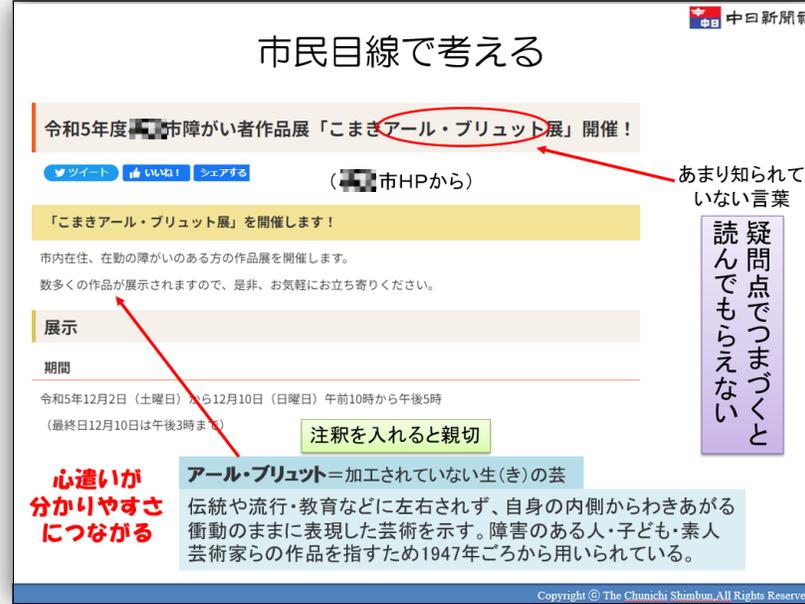
よりよい市民広報の仕方

一番のポイントは「分かりやすさ」

中学生でも理解できる内容、言葉遣い

市民目線を意識する

Copyright © The Chunichi Shimbun, All Rights Reserved



市民目線で考える

令和5年度 市障がい者作品展「こまきアール・ブリュット展」開催！

ツイート いいね! シェアする (市HPから)

「こまきアール・ブリュット展」を開催します！

市内在住、在勤の障がいのある方の作品展を開催します。
数多くの作品が展示されますので、是非、お気軽にお立ち寄りください。

展示

期間
令和5年12月2日（土曜日）から12月10日（日曜日）午前10時から午後5時
（最終日12月10日は午後3時まで）

注釈を入れると親切

心遣いが分かりやすさにつながる

アール・ブリュット＝加工されていない生（き）の芸術
伝統や流行・教育などに左右されず、自身の内側からわきあがる衝動のままに表現した芸術を示す。障害のある人・子ども・素人芸術家らの作品を指すため1947年ごろから用いられている。

あまり知られていない言葉
疑問点でつまづくと読んでももらえない

Copyright © The Chunichi Shimbun, All Rights Reserved



もっと魅力的にするなら…

写真を入れる

体験談を入れる

Copyright © The Chunichi Shimbun, All Rights Reserved

ホームページを題材に、より市民に読まれる構成を解説します。「文章も画面構成も市民目線で考えること」が主眼です。実際のホームページやSNSの画像を題材に、具体的な改善方法を提案させていただくことも可能です。

◎カスタマイズも可能

例えば…

メディア対応

記事化につながる
プレスリリース

1つの講座（90分）に統合

※質疑応答の時間も考えると120分が最適
（基本料は変わりません）



あるいは…

伝わる文章の書き方

よりよい市民広報の仕方

記事化につながる
プレスリリース

1つの講座（90分）に統合

※質疑応答の時間も考えると120分が最適
（基本料は変わりません）



◎講座の様子は本紙朝刊で紹介しています

市民や他自治体にも取り組みをアピール

中日新聞
ビジネス
トレーニング
0562-221-0458

愛西市の新人職員 人との接し方学ぶ 本社研修

中日新聞社の人材研修「ビジネストレーニング（ビストレ）」が9月30日、愛西市役所であり、新入職員17人がコミュニケーションをテーマに研修を受けた。
市役所の新人職員研修の一環でビストレが採用され、今年で3回目。新聞販売店を支援する中日新聞販



中野さん（左）からコミュニケーション能力について学ぶ職員ら＝愛西市役所で

売の中野春樹・開発研修部次長が講師を務めた。
中野さんは「コミュニケーションにはいろいろなタイプがあり、社交性＝コミュニケーション能力というわけではない」と話し、さまざまな人と接する際のこつなどを教えた。
産業建設部の高羽浩矢さん（28）は「自分の価値観だけでなく、相手の立場に立った接し方が大切だと感じた」と話した。人材研修の詳細はホームページ（「中日新聞社、ビストレ」で検索）で紹介している。

（2024年10月3日付朝刊愛知県内総合面）

中日新聞
ビジネス
トレーニング
0562-221-0458

文章の書き方や 効果的広報学ぶ 市役所職員26人

東近江

中日新聞社の人材研修「ビジネストレーニング（ビストレ）」が3日、東近江市役所で開かれ、職員26人が人伝わる文章の書き方や効果的な広報の仕方を実践的に学んだ。
中日新聞記者を36年務めた梅本秀基さん（61）が講師として訪れ、記者は一番短い原稿にあたる見出しを



担当の執筆方法を説明する記者（奥）＝東近江市役所で

考えてから、周辺情報を加えていくと紹介した。その後、職員は「熱中していること」を題材に実際に作文を書いた。
好きな俳優を見に行くことや野菜を栽培することなどをテーマに、何が魅力なのかや、始めたきっかけなどを自問しながら書き出し、文章にまとめて発表した。報道機関向けに広報文を書く際、盛り込むと取材につながるやすい情報なども学んだ。

東近江市での開催は昨年が続いて2回目。新卒1年目で観光物産課の田中祐希さん（22）は「文章に苦手意識があったが、市民に伝えられる文章を学びたいと思って参加した。端的に書く必要があると勉強になった」と振り返った。
人材研修の詳細は中日新聞のホームページで紹介している。（名倉航平）

中日新聞
ビジネス
トレーニング
0562-221-0458

伝わりやすい広報 書き方の工夫学ぶ

尾張旭市職員が研修

中日新聞社の人材研修「ビジネストレーニング（ビストレ）」が23日、尾張旭市役所であった。市職員約65人が受講し、市民に伝わりやすい広報作りやインターネットでの情報発信のポイントを学んだ。
講師を務めた中日新聞社の梅本秀基教育支援委員（61）は、読んでもらえる広報作りの工夫として編集後記の書き方を紹介。取材の大変さを具体的に盛り

込むと「市民には新鮮で興味を引く」と伝えた。
宮崎県で震度6弱を観測した8日の地震を受け、市がホームページに掲載した「南海トラフ地震臨時情報の発表について」というタイトルについては、「尾張旭の皆さん南海トラフ地震への備えを」とした方が、ターゲットが明確になる」とアドバイスした。
マスコミの取材のきっかけになるプレスリリースについても解説。「ファシリテーターを「進行役」に言い換えるなど、やさしい言葉遣いを意識するよう話した。暮らし政策課の矢野はづき主事（26）は「結論から伝える、短く伝える」というこつは、市民からの問い



伝わりやすい広報作りなどについて学ぶ尾張旭市の職員たち＝同市役所で

ら伝える、短く伝えるというこつは、市民からの問い合わせ、イベントのチラシ作りにも役立つ」と振り返った。人材研修の詳細はホームページ（「中日新聞ビストレ」で検索）で紹介している。

読む相手を思い推敲を 春日井市職員 文章術学ぶ



実際にペンを走らせて作文を習う受講者たち＝春日井市役所で

相手に伝わるプレスリリース作りなどに活用できる人材研修「中日新聞ビジネストレーニング（ビストレ）」が28日、春日井市役所で開かれ、市職員約80人が実際に体験しながら記者の文章組み立て術に触れた。
中日新聞教育支援事務局

中日新聞
ビジネス
トレーニング
0562-221-0458

の梅本秀基・教育支援委員 （60）が講師を務めた。作文はスポーツや習い事と違い、小さい頃に指導を受ける機会がないため、苦手意

識を持つ人が多いとした上で「でも、自転車と同じで、一度体得すれば簡単」と本題に入った。
講座では、短い文で骨格を作ってから肉付けしていくと論理的な文章ができる」と説いた。「起承転結」を習う学校では重要事項を最後に書くが指導されるが、新聞記事や業務文書は結論が先の方が読みやすい、と考えを転換するよう促した。さらに出来上がった文章は何度も繰り返し「推敲は、読む相手のためを思っ」とアドバイスした。
研修を受けた市男女共同参画課の伊藤依子さん（40）は「記者がどう文章を作っているのか実践できた。啓発業務で役立てたい」と話した。
人材研修の詳細はホームページ（「中日新聞ビストレ」で検索）で紹介している。（栗山真寛）

（2024年2月29日付中日新聞朝刊愛知県内版）

（2024年8月24日付中日新聞朝刊愛知県内版）

（2024年10月3日付朝刊びわこ版）

【受講された方々の声】

受講者アンケートから抜粋

- 「思いのほか簡単に作文ができるようになって驚きました」（30代）
- 「見出しから文章を作るというのが、分かりやすく面白かった。業務の中で実践したい」（40代）
- 「ビジネス文書作成のコツを実践形式で説明していただき、大変分かりやすい講座でした」（20代）
- 「日常会話や式辞などにも使える技術だと思いました」（40代）
- 「プレスリリース作成のポイントがよく分かりました」（50代）
- 「早急に危機管理を見直そうと思います」（20代）
- 「記者の視点から見た広報のコツは興味深かったです」（40代）
- 「市民や記者の関心をひく文章を心掛けようと思いました」（30代）
- 「住民の方とのコミュニケーションがとても大切だと感じているので、参考になりました」（20代）
- 「自分のモノサシで話していることが多いと気付くことができました。学んだことを意識して話していこうと思います」（20代）
- 「帰宅したら家族にも学んだことを伝えてみます」（30代）

お問い合わせはこちらどうぞ

中日新聞 名古屋本社 教育支援事務局
 担当者：教育支援委員 梅本秀基
 TEL: 052 (221) 0458
<https://www.chunichi.co.jp/info/nib>



主なビズトレ受講企業・団体

(2020年以降、五十音順)

愛西市役所（愛知県愛西市）、愛知銀行・中京銀行（名古屋市）、愛知県社会福祉協議会（名古屋市）、愛知スズキ販売（名古屋市）、愛知大学キャリア支援センター（名古屋市）、一宮・津島税務署（愛知県一宮市・津島市）、芋銀（名古屋市）、NTT西日本東海支店（名古屋市）、エネアーク中部（名古屋市）、大垣税務署（岐阜県大垣市）、岡崎商工会議所（愛知県岡崎市）、尾張旭市役所（愛知県尾張旭市）、春日井市役所（愛知県春日井市）、学校法人津田学園（三重県四日市市）、Cadenza（名古屋市）、株式会社ミエデン（旧三重電子計算センター）（三重県津市）、岐阜県商工会議所連合会（岐阜市）、岐阜県土地家屋調査士会岐阜支部（岐阜市）、岐阜産研工業（岐阜市）、岐阜市生涯学習センター（岐阜市）、岐阜市中学校社会科研究会（岐阜市）、共立マテリアル（名古屋市）、クエスト中部支社（名古屋市）、桑名税務署（三重県桑名市）、国土交通省中部地方整備局（名古屋市）、小牧市役所（愛知県小牧市）、小牧税務署（愛知県小牧市）、サンライフ（名古屋市）、ジェイアール東海高島屋（名古屋市）、滋賀民主医療機関連合会医学生センター（滋賀県大津市）、社会福祉法人サン・ビジョン（名古屋市）、JAF中部本部（名古屋市）、昭和税務署（名古屋市）、浄土真宗本願寺派桑名組第一部会（三重県桑名市）、須賀工業株式会社名古屋支店（名古屋市）、鈴鹿税務署（三重県鈴鹿市）、竹田印刷（名古屋市）、千種税務署（名古屋市）、中京大学（名古屋市）、駐名古屋大韓民国総領事館（名古屋市）、中日信用金庫（名古屋市）、津税務署（三重県津市）、ティア（名古屋市）、DIC<旧社名・大日本インキ化学工業>名古屋支店（名古屋市）、東海財務局岐阜財務事務所（岐阜市）、豊明市教育委員会（愛知県豊明市）、豊明市役所（愛知県豊明市）、豊通ニューバック（愛知県みよし市）、豊橋税務署（愛知県豊橋市）、名古屋北税務署（名古屋市）、名古屋商工会議所（名古屋市）、名古屋市立中央看護専門学校（名古屋市）、名古屋中税務署（名古屋市）、名古屋中村税務署（名古屋市）、名古屋西税務署（名古屋市）、日東工業（愛知県長久手市）、日本空調システム（名古屋市）、日本政策金融公庫東海地区統轄室（名古屋市）、日本セカンドライフ協会中部事務局、パッソー宮校（愛知県一宮市）、服部国際奨学財団（名古屋市）、浜松市社会福祉協議会（静岡県浜松市）、東近江市役所（滋賀県東近江市）、福利厚生倶楽部中部（名古屋市）、富士電機中部支社（名古屋市）、御幸毛織（名古屋市）、みよし市教育研究会（愛知県みよし市）、四日市税務署（三重県四日市市）

もっと見る▲